

地区だより

…………… 令和4年6月1日発行

まつかわ

<地区人口と世帯数>

男 7,622人 女 7,314人
計 14,936人
世帯数：6,615世帯
(5月1日現在)

2022

6月号

松川支所からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所松川支所
〒960-1241 福島市松川町字杉内33番地
☎567-2111 ☎537-2298

皆さんの地域活動を支援します！ 地域コミュニティ等支援事業補助金のご案内

福島市は「松川地区ふくしま共創のまちづくり計画」に基づく地域活動を支援するため、地域団体が取り組む事業への補助を行っています。ぜひ活用ください。

1. 対象：町内会、地域団体等が令和4年度(令和5年2月28日まで)内に行う活動
2. 申請方法：松川支所へ事前相談の上、事業計画をご提出ください。
3. 補助額：補助対象経費の10/10以内 ※地区予算の範囲内での補助
4. その他：事業は、「まつかわ夢会議」(松川地区ふくしま共創のまちづくり計画推進懇談会)で選定され、市に申請し、補助決定後に事業施行となります。
5. 問合せ先：地区事務局(福島市役所 松川支所)
☎567-2111/FAX537-2298
e-mail : matsukawa@mail.city.fukushima.fukushima.jp



右輪台山しだれ桜観光環境整備事業



西郷夫婦桜次世代後継木育成事業



天明石虚空蔵尊説明看板整備事業

アジサイの季節が来ました

緑豊かな丘陵地を整備した「土合館公園」には、展望広場、野外ステージなどがあり、園路には約40種類、約5,000株のあじさいが植えられています。別名「あじさい公園」とも呼ばれ、遊歩道の両側には、しっとりとした彩られたあじさいが、訪れる人を優しく迎えてくれます。お誘い合せの上、ぜひ足をお運びください。



※ご来園の際は3密を避け、マスクの着用をお願いします。

福島市青少年センター補導委員が活動しています！！

福島市長から委嘱された松川方部補導委員10名のみなさんが松川駅及び金谷川駅を中心に毎月巡回活動を実施しています。

青少年を見守り、健やかに成長できるように思いやりをもって愛の声をかけています。

また、4月14日(木)は、JR金谷川駅に設置してあります白ポストの回収を行いました。

<補導委員のみなさん>

- 松川地区 寺島孝一さん、植木貞夫さん
加藤行郎さん、斎藤 悟さん
金谷川地区 長南俊二さん、佐々木規友さん
水原地区 大河政一さん、大河松男さん
下川崎地区 渡辺庄衛さん、足立慎一さん



保健師からのお知らせ

【保健師紹介】

こんにちは！松川地区担当の保健師の
たがわなつみ
田川菜摘です。

わたしは家庭訪問や町内会やサークルなどで健康に関する出前講座などを行っています。お気軽にお問い合わせください。福島市では『健都ふくしま創造事業』を実施しています。これからも松川地区の皆様と一緒に『ふくしまし健康づくりプラン2018』を基本に、地域ぐるみの健康づくりに取り組んでいきます。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。



【適塩でおいしく健康に】

福島市では、**適しお**(適切な量の塩分)でおいしく食べる=減塩を推進しております。福島市食育推進委員会とともに、おいしくて簡単に作ることができる“**適しおレシピ**”を作成し、市ホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。私たちといっしょに**適しお**について考えてみませんか？**適しお**をみんなで取り組み、健康で元気に長生きできる松川地区を目指しましょう！



【お問合せ】保健所健康推進課 地域保健第一係 田川菜摘
☎024-525-7674 FAX024-525-5701

松川学習センターからのお知らせ

【編集】福島市松川学習センター
〒960-1241 福島市松川町字杉内33番地
☎567-2323/567-2390
📠567-2403

図書室よりおすすめの一冊

『ふくしまのおかず 春夏編』

(K596ハツト)

服部 一景/編著 開港舎

福島県で春と夏に採れる旬の食材と、その食材を使ったレシピを紹介している本です。野菜・果実・魚など多種多様な食材はもちろん、各市町村の特徴などもカラー写真で詳しく掲載。この本を読んで、毎日の食卓にもっと「ふくしまのおかず」を取り入れてみませんか。

『#カフェとごはんの本』

(K596カフェ)

エス・シー・シー CJ Monmo 編集部/編集
エス・シー・シー CJ Monmo 編集部

福島県内のカフェや和洋中のごはん処を紹介。ランチタイムやお出かけした時の参考に丁度良い一冊。カフェでゆったりお茶を楽しみながら、読書タイムはいかがでしょうか。松川町のカフェも掲載。

『新うつくしま百名山』

(K291.2オクダ)

奥田 博/著 福島テレビ

福島県には、7つの日本百名山を含むバラエティ豊かな山々があります。本書は、1998年制定の「うつくしま百名山」を新たに見直した、「新うつくしま百名山」を新たに見直した、「新うつくしま百名山」を会津・中通り・浜通りの三地域に分けて一山ごとに詳しく解説。福島県の登山のお供にぴったりの一冊です。

図書室からのお知らせ ☎567-2403

★おひざにだっこのおはなし会

対象：3歳までのお子さんとその保護者
日時：6月2日(木)
午前10：30～

★おはなしロケット

対象：4歳以上～小学生まで
日時：6月4日(土)
午前10：30～
テーマ：「虫」

6月の休室日	毎週火曜日・30日
6月のふくよみの日	24日(金) 開室時間：午前9時～午後7時

移動図書館 しなの号巡回日程 6月20日(月)

金谷川小	水原小	下川崎小	松川小
10：00～ 10：40	11：00～ 11：35	13：00～ 13：40	14：30～ 15：00

休館日・受付日のカレンダー

松川学習センター休館日…
毎週火曜日

◎松川学習センター使用受付開始時
7月分

松川学習センター使用登録団体…6月10日(金)…○
上記以外……………6月12日(日)…□

※使用受付は、午前9時からになります。

※使用3日前までの申請にご協力をお願いいたします。



2022年 6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

松川の歴史紹介

『地元を知る！“面白いぞ”松川の歴史』

松川町文化財保存会会員 加藤 一郎

⑤松川に3カ所！「三十三観音巡りができる観音堂」

今、三十三観音巡りが静かなブームとなっているらしい。平成28年に「会津の三十三観音巡り」が日本遺産として登録されたことにも関係あるのだろうか。

人々の苦しみや悩みを救うために33の姿に形を変えて観音さまが現れ、一人一人を慈悲の心で抱き救ってくれるという。

観音さまに真心を込めて祈り巡る三十三観音巡りは、平安時代に始まり江戸時代に庶民の娯楽の意味も込められて広く浸透した。各地に三十三観音霊場が作られ、昭和の時代まで続いていた。

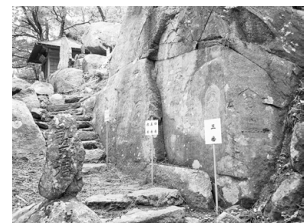
以前、福島市史編集室の講師が、「松川には1カ所で西国三十三観音巡りができるという場所が3カ所もあり、その3カ所とも観音像の形が違っているので、大変珍しいものです。」と話されていた。

水原の上不動堂がその一つである。板山集落から南沢方面に通じる道路の高速道路をくぐる手前にある。急な参道沿いの巨石に細い線で観音像は刻まれている。近年、観音像の前に番号札が掲げられ、参拝者に喜ばれている。

次は、平石の聖観音堂である。南体育館から金沢方面に向かう県道沿いに比丘尼石と呼ばれる巨石があり、そこから東北本線のガードをくぐった先の南方にある。このお堂の後に観音像を浮き彫りに彫った石像が番号順に整然と並べられている。以前は観音堂の周辺にあったが、お堂の修復時に現在の場所に移した。

3カ所目は、浅川の船橋観音堂である。金谷川郵便局前の交差点から西に向い東北本線の高架橋下を直進して浅川の橋を渡ったところにある。昨年、氏子など有志がお堂の改築を行ない、新しいお堂が建っている。観音像は線刻の石碑で、半数は埋もれていたがお堂の修復に合わせて掘り起こされた。33体の観音像が全て見つかり、お堂の周囲に番号順に並べられた。

このような三十三観音巡りの場所の多くは像の一部が欠けたり、埋もれたりして33体全てを確認することが困難になっていることも少なくない。松川には、大事に手入れ・保存されている3カ所がある。天気の良い新緑の頃にでも訪れ、静寂の中で三十三観音巡りという松川の歴史の一部を感じ取っていただければと思う。



上不動堂の巨石に刻まれた観音像